

まちづくり

質 新松田駅周辺整備推進事業に委託料として設計業務が計上されているが、どの部分の設計を行うのか。組合を組織して進める再開発事業に関し、町はどこまでどのように関わっていくのか。

答 (まちづくり課)

現在、県警と駅前広場の交通協議を進めているが、設計業務は今後の基本計画を踏まえた駅前広場の修正設計である。再開発事業に関し町は令和6年度に予定している都市計画決定までは業務支援を、その後は補助金により事業支援をしていく。

教育

質 松田町・寄村合併70周年記念全国松田サミット開催準備の具体的内容は。

答 (教育課)

令和7年度に70周年を

迎えるので、準備委員会を設置する。平成29年2月に開催した松田サミットの続編のような形を考えていきたい。松田氏の方々が集まる祭典的なものか、歴史的な内容にするのか、具体的な内容も含め、年4回程度の準備委員会で詰めていく。



平成29年2月開催 全国松田サミット

質 生涯学習センター大ホールの上部の雨漏りがひどく、応急処置はしているとのことだが、改修の予算は計上されていないのか。もし大ホールで事業開催中に雨漏りがあれば、賠償責任も発生するのではないか。

答 (教育課)

平成29年度の大規模改修で修繕して以後は手当てをしていない。通常の雨なら問題ないが、警報級の雨になると支障が出る。賠償責任等のリスクを減らすためにも、生涯学習センターのあり方を含めて、中長期的な計画を立てていく。

質 次世代デジタル人材育成事業の具体的内容は。またどれくらいまで達成する想定なのか。

答 (教育課)

デジタルを活用した地域課題解決に向けて、インターネットやプログラミングなどの講座を実施する。中高生対象で5人くらい募集し、およそ8か月かけて学んでいた。開始時点での個々のスキルにもよるが、基本的なプログラミング技術を習得するところを目指す。

特別会計

質 どのように寄診療所の診療収入を上げるのか、その具体策は。

答 (町民課)

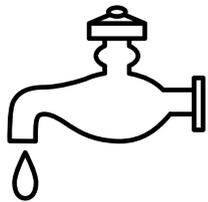
令和5年度から発熱外来の開設等があり、患者数が少しずつ増加している。患者サービスの向上を継続するとともに、町広報等の様々な媒体を用いて診療所のPRを行っていくことを考えている。

企業会計

質 今後の下水道料金の値上げ、周辺の状況は。

答 (環境上下水道課)

近隣の市町では、直近で料金改定を行っているところもある。料金改定を行う際には近隣市町を参考にしている。



予算審査特別委員会報告書 (抜粋)

一般会計予算の歳入については一括、歳出については款ごとに審査しました。特別会計予算、企業会計予算については、会計ごとに審査しました。

予算執行にあたっては、次の事項について申し入れをします。

(1) 一般会計予算

- ① 新松田駅周辺整備事業については、町民の意見を反映した都市計画決定とされたい。
- ② 新モビリティサービス推進事業については、収支の状況を見極めて、利用者を増やすことで持続可能な事業とされたい。
- ③ 寄地区の定住を始めとする各種施策については、一過性ではなく、持続可能な施策として取り組まされたい。
- ④ 寄みやま運動広場人工芝新設工事については、安全や環境に配慮して執行されたい。
- ⑤ スポーツツーリズムについては、目標と波及効果を精査してから、執行されたい。

(2) 企業会計予算

- ① 松田町上水道事業会計予算については、給水人口の減少により減収が見込まれる中で、設備改修も必要なため、的確に執行されたい。また、滞納額の縮減に努められたい。
- ② 松田町寄簡易水道事業会計予算については、令和6年度から企業会計化されたが、開始から借入が必要な状況であることを鑑み、今後の健全な財政運営のため、的確な対応を検討されたい。